

肥前事発第 126 号
2019 年 3 月

関係各位

独立行政法人国立病院機構
肥前精神医療センター
院長 杠 岳 文
(公 印 省 略)

肥前精神医療センター

ブリーフ・インターベンション&HAPPY プログラム研修会のご案内

時下益々御清祥のこととお慶び申し上げます。

例年、肥前精神医療センターでは、アルコール・薬物関連問題対策に関する臨床研究の成果を広く普及啓発をはかることを目的として、12 月に 3 日間の研修会を開催してまいりました。しかし近年、生活習慣病予防や飲酒運転対策に関連して、多量飲酒者への飲酒量低減法としてのブリーフ・インターベンションや、その補助ツールである HAPPY プログラムに関する研修のご要望を、各関係機関より多数頂戴していることから、平成 25 年度から「ブリーフ・インターベンション&HAPPY プログラム研修会」のみ当院で別途開催しております。（なお、例年行っておりますアルコール・薬物研修会は今年も 11 月に開催予定です。）

つきましては、別紙のようなプログラムで開催いたしますので、研修会の受講を希望される方は、肥前精神医療センターのホームページ (<http://www.hizen-hosp.jp/>) に掲載しております募集要項をご覧頂き、**5 月 17 日 (金) 15 時までに専用申し込みフォーム**に必要事項をご記入の上、お申し込み下さい。

日時：2019 年 7 月 6 日 (土) 9:00~17:00 (終了予定)

会場：国立病院機構肥前精神医療センター内 医師養成研修センター
佐賀県神埼郡吉野ヶ里町三津 160

不明な点、ご質問等は下記までご連絡下さい。お問い合わせは専用フォームのご利用も可能です。

<問い合わせ先>

〒842-0192 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町三津 160
国立病院機構肥前精神医療センター
教育研修部 西口 (内線 7805) 坂井 (7768)
Tel: 0952-52-3231 Fax: 0952-52-3618
Mail: 607-kyoukenjimu@mail.hosp.jp

2019年度
ブリーフ・インターベンション&HAPPYプログラム研修
プログラム（案）

2019年7月6日（土）

司会：武藤 岳夫

9:00~9:05	あいさつ 杠 岳文
9:05~9:45	「ブリーフ・インターベンションの基礎とこれまでのエビデンス」 遠藤 光一
9:45~10:25	「ブリーフ・インターベンションのポイント：アルコール問題の評価、フィードバック、目標設定」 武藤 岳夫
10:25~10:35	【 休憩 】
10:35~11:40	「ブリーフ・インターベンションのパッケージ：HAPPYプログラム」 杠 岳文
11:40~12:05	「ブリーフ・インターベンションの応用：集団節酒指導プログラム」 杠 岳文
12:05~12:30	「ワークブックと飲酒日記の使い方」 杠 岳文
12:30~13:20	【 昼食 】
13:20~14:20	「地域におけるアルコール問題の現状と二次予防」 福田 貴博
14:20~14:30	【 休憩・ロールプレイ準備 】
14:30~15:10	「ブリーフ・インターベンション実践（1）：ワークブック基礎編を用いた介入」（ロールプレイの進め方、ロールプレイ） 吉森 智香子 他
15:10~15:50	「ブリーフ・インターベンション実践（2）：ワークブック応用編を用いた介入」（ロールプレイの進め方、ロールプレイ） 吉森 智香子 他
15:50~16:00	【 休憩 】
16:00~16:45	「集団節酒指導プログラムを用いた介入の実際」 武藤 岳夫
16:45~17:00	総合討論・修了証書授与

2019年度

ブリーフ・インターベンション&HAPPYプログラム研修会
募集要項

独立行政法人国立病院機構 肥前精神医療センター

目 次

1. 趣旨
2. 2019年度研修計画
3. 受講にあたって
 - 1) 受講申請手続きについて
 - 2) 受講許可書等の通知等について
 - 3) 研修費用について
 - 4) 宿泊施設のご案内について
 - 5) 本募集要項についての問い合わせ先
 - 6) その他
 - (1) 食事について
 - (2) 交通機関のご案内

1. 趣旨

アルコール健康障害対策基本法が施行され、生活習慣病予防や、飲酒運転、うつ・自殺対策などとも密接に関連する多量飲酒者対策は、わが国の喫緊の課題となっている。多量飲酒者に対する飲酒量低減法としてのブリーフ・インターベンション（Brief Intervention）は、欧米諸国では1980年代から医療現場などで数多くの研究が行われ、その有効性はすでに確立されていると言える。わが国でもその飲酒量低減に対する有効性を確認する研究が相次いで報告されており、平成25年度からは特定健診・特定保健指導プログラムにブリーフ・インターベンションが減酒支援として取り入れられた。

こうした状況の中、ブリーフ・インターベンション技法修得の要望も多数当院にも寄せられている。本研修会では、ブリーフ・インターベンション技法の基礎を学ぶとともに、その補助ツールとして当院で開発したHAPPYプログラムと集団節酒指導プログラムを、職域、地域、医療の現場で多量飲酒者に対する減酒指導に使用できるようにすることを目的とし、ロールプレイを含め実践的な研修プログラム内容とした。

なお、本研修会の修了者には、HAPPYプログラムと集団節酒指導プログラムが提供され、両プログラムDVDの使用権が与えられる。

2. 2019 年度研修計画

1) 研修期間

2019 年 7 月 6 日 (土) 9 時から 17 時 00 分までを予定

2) 研修会場

〒842 - 0192 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町三津 1 6 0
独立行政法人 国立病院機構 肥前精神医療センター内
医師養成研修センター

3) 研修内容

日程表の通り (講師の都合により日程の変更がある場合があります)

4) 定員

約 100 名 (原則先着順とします)

定員に達し次第募集は締め切りとさせていただきます。

5) 受講資格

ブリーフ・インターベンションを、多量飲酒者対策として今後医療、職域、地域などの現場で実践を希望する保健師、看護師、ソーシャルワーカー、医師等の職種で、健康管理、飲酒運転対策等に携わる者

※本研修会受講生には、DVD で FileMaker Pro と Power Point (Windows) のソフト上で作成されたアルコール関連問題早期教育、介入用のプログラム (HAPPY プログラム) と教材、および集団節酒指導用の教材を配布します。HAPPY プログラム、集団節酒プログラムともに 2015 年 2 月に大幅改訂されており、今回の受講者にはその新版が配布されます。なお、プログラム使用にはこれらのソフトの所持は必須ではありません。

6) その他

本研修は、「重度アルコール依存症入院医療管理加算」の対象ではありません。

3. 受講にあたって

1) 受講申請手続きについて

(1) 受講申し込みは Web 受付のみとなります。

独立行政法人国立病院機構 肥前精神医療センターのホームページ
<http://www.hizen-hosp.jp/>をご参照ください。

(2) 応募受付期間

2019 年 4 月 2 日 (火) 11 時～2019 年 5 月 17 日 (金) 15 時

※なお、会場の都合上、締め切り前であっても定員に達し次第募集は締め切りとさせていただきます。ご了承下さい。

2) 受講許可書等の通知等について

定員に達し次第募集は締め切りとさせていただきます

受講決定通知（公文書）は、所属施設のご本人様宛てに文書で通知（郵送）致します。

※なお、文書発送までに多少お待ちいただくことがございます。その為、受講決定次第、応募フォームに記載いただきましたメールアドレスに「仮）受講決定通知」としてご連絡致します。募集締め切り後ご確認ください。

※電話による受講の可否についてはお答え致しかねます。

3) 研修費用について

(1) 受講料 16,000 円（内訳：資料代 16,000 円）

※ 受講決定者には受講決定通知発送時、研修費の振込についての書類を同封いたしますので、各自で入金をお願いいたします。

なお、振込手数料は各自のご負担でお願いします。

※キャンセルは、事務処理の都合上、6月28日（金）15:00 までに電話で連絡をいただきました場合に限らせていただきます。それ以降に受講をキャンセルされた場合、受講料の払い戻しは致しかねますのでご了承ください。

4) 宿泊施設のご案内について

(1) 宿泊については各自で手配をお願いします。

参考までに近隣の宿泊施設をご紹介します。

なお、下記のホテルは当院の指定ではございません。

「吉野ヶ里温泉ホテル」<http://yoshinogarihotel.web.fc2.com/>

佐賀県三養基郡上峰町坊所 1523-1（当院から車で約 10 分程度）

TEL 0952-51-1020 FAX 0952-53-6700 フリーダイヤル 0120-184-780

「サンホテル鳥栖」<http://www.sunhotel-tosu.com/>

佐賀県鳥栖市京町 781-1（JR 鳥栖駅より徒歩 1 分）

TEL 0942-87-3939 FAX 0942-87-3535

「ホテル神埼温泉」<http://www5.ocn.ne.jp/~kanzaki/>

佐賀県神埼市神埼町上原 3702-14（当院から車で 5 分程度）

TEL 0952-53-1188 フリーダイヤル 0120-47-4126 FAX 0952-52-6495

「HOTEL AZ 佐賀吉野ヶ里店」<http://travel.rakuten.co.jp/HOTEL/147643/147643.html>

佐賀県神埼郡吉野ヶ里町吉田 834-1 JR「吉野ヶ里公園駅」より徒歩で約 7 分

TEL 0952-55-9701 FAX 0952-55-9702 「東脊振 IC」より車で約 10 分

5) 本募集要項についての問い合わせ先

〒842-0192 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町三津 160 番

独立行政法人国立病院機構 肥前精神医療センター教育研修部

Mail: 607-kyoukenjimu@mail.hosp.go.jp

TEL: 0952-52-3231 FAX: 0952-52-3618

※募集要項はホームページにも掲載しています。 <http://www.hizen-hosp.jp/>

6) その他

(1) 食事について

昼食は各自でご準備ください。昼食は手軽に利用できる場所が近くにありません。
あらかじめ購入されご持参下さい。なお、当院売店もご利用いただけます。
食堂はありません。

(2) 交通機関のご案内

【航空機利用の場合】

「福岡空港」着

①JR 九州利用の場合

「福岡空港」→「地下鉄」→「JR 博多駅」→「JR 鳥栖駅」を經由→長崎線「吉野ヶ里公園駅」又は「神埼駅」降車 → タクシーで「肥前精神医療センター」まで約 7 分、約 1,400 円

②高速バス利用の場合

「福岡空港」→佐賀方面行き→「高速神埼」降車
タクシーで「肥前精神医療センター」まで約 5 分、約 1,200 円

「佐賀空港」着

「佐賀空港」→空港バス→「JR 佐賀駅」（佐賀駅で JR に乗り換え）→「神埼駅」
又は「吉野ヶ里公園」降車
タクシーで「肥前精神医療センター」まで約 7 分、約 1,600 円

【JR 九州利用の場合】

「博多駅」又は「佐賀駅」方面から、長崎線「神埼駅」又は「吉野ヶ里公園駅」降車
タクシーで「肥前精神医療センター」まで約 7 分、約 1,600 円

【九州新幹線の場合】

「博多駅」→「新鳥栖駅」→「JR 新鳥栖駅」を經由→長崎線「吉野ヶ里公園駅」
又は「神埼駅」降車
タクシーで「肥前精神医療センター」まで約 7 分、約 1,600 円

【高速バス利用の場合】

長崎自動車道「高速神埼」降車

タクシーで「肥前精神医療センター」まで約5分、約1,200円

【高速自動車道利用の場合】

長崎自動車道「東背振インター」下車5分

最初の信号を右折し「吉野ヶ里町役場東背振庁舎前」を通過し、約800mの信号「中副」を右折、約1.2km走行、左側の3階建（信号機の2ヶ所目）の茶色い建物が「肥前精神医療センター」です。

※タクシーを利用される場合は、「肥前精神医療センターの医師養成研修センター前」までとお申しつけ下さい。